

ゆっくり山行案内

ゆっくりハイキング 伊賀超え（宇治田原）

徳川家康が本能寺の変の際に、堺から岡崎に戻る時、京田辺の草内から宇治田原を經由したとされてます。宇治田原にはその道が語りつがれています。今年、7月6日に町の観光協会主催の伊賀超え行事に参加した際、皆さんにも紹介したく、「ゆっくり山行」にピッタリと思いました。7月の山道には ヒルが待ち構えていましたので、出没が収まった頃にと企画しました。この季節になると、宇治田原名物の「古老柿」作りの小屋が立ち並びます。田んぼのほりでの昼食、途中には正寿院や遍照院も通ります。帰路、抹茶アイスを頂いて帰路へ。秋の一日を ユッタリ・ユックリの里山を楽しみたいです。

○日時；2024,11,30(土)

○集合；新田辺駅 トイレ前、8:00

○交通手段；自家用車2台。

○コース；距離 約7km。標高差約100~150m。ゆっくり歩行時間約4hr。

京田辺市—宇治田原立川公民館（車1台を307号の茶屋村バス停pに置きに行く。約30~40分待機）—湯屋谷入口—長谷宗円生家—大福谷—松峠—正寿院—遍照院—茶屋村バス停——（車）—立川公民館——（車）—— 15:00頃新田辺

○定員:10人（車2台と、近いので5人乗り）

○費用；往復 車 約20km. 400円/人。 正寿院（希望者は拝観料必要）

○持ち物；弁当、日帰り登山用具。

○車提供お願いします。1台は確保スミ。

○ 申し込み； 山下までeメール。

定員になり次第締め切り。

